

草津市文化振興審議会

第1回 文化芸術機能等検討部会 会議録

▼日時：

令和3年10月19日（火）15：00-16：30

▼場所：

草津市役所 2階特大会議室

▼出席委員：

糸乗委員、五十川委員、中村徹委員、久泉委員、古川委員、中村敏枝委員、小寺委員

▼欠席委員：

0名

▼事務局：

南川部長、田中副部長、上原生涯学習課長、岩間歴史文化財課長、高阪生涯学習課長補佐、加藤歴史文化財課長補佐、松岡主査、奥村主査、

▼傍聴者：

1名

1. 開会

【部長挨拶】

本日は公私とも何かと御多用のところ、「草津市文化振興審議会第1回文化芸術機能等検討部会」に御出席を賜り、誠にありがとうございます。

また、日頃から本市文化行政に格別の御理解と御支援をいただいておりますことに、併せて感謝申し上げます。

この「文化芸術機能等施設整備基本計画」の見直しにあたりましては、9月17日の文化振興審議会において、教育長より諮問をさせていただき、より集中的に議論いただくため、専門部会を開催させていただきました。

本日は、まず、現計画の概要を御説明し、この計画でどのような機能を持った施設を整備しようとしていたのか、そして、現計画策定後にどういった施設が整備できて、計画で予定していた機能をどう確保したのか、また、他の要素によって機能は確保できているのか、といったことについて、現在の状況と併せ、市の考え方を御説明いたします。

委員の皆様からは、市の説明について、それぞれ御意見を頂戴し、部会として取りまとめをお願いしたいと思います。

そして、取りまとめた御意見を反映させた計画の見直し案を次回の部会の資料とさせていただきたいと考えておりますので、御審議のほどよろしくお願いいたします。

2. 審議事項

審議事項（1）草津市文化芸術機能等施設基本計画の概要

【事務局】

<資料に基づき説明>

【F 委員】

施設はどこに整備する予定であったか。

【事務局】

住所地は、西矢倉一丁目 1441 番 1。草津駅と南草津駅の間地点にある。

【F 委員】

資料①にある、この位置に整備する予定か。

【事務局】

現在の計画では、その予定となっている。

【D 委員】

当初予定していた機能において、古文書や浮世絵の収蔵庫、展示室等はあるが重要文化財の仏像はどこに収蔵する予定であったか。もしこの場所に収蔵するなら耐火構造等を検討していたのか。

【事務局】

図面の中央上あたりに民具・重要美術品等収蔵庫という部屋があり、こちらに今おっしゃっていただいた仏像等を収蔵する計画であった。これに対応する空調等も整備し適切な保管をする必要があると考える。

【A 委員】

これだけの面積、スペースで、全てを保存・公開するのは困難である。

例えば、琵琶湖文化館は、県内の重要な文化財を多数保存している。そういった設備があるところに寄託するのも一つのパターンではある。

【D 委員】

平安、鎌倉時代の貴重な仏像を栗東の歴史博物館で保存してもらっている状態。保存する施設を草津に作り常設展示にして市民に触れてもらえる機会ができると良い。

審議事項（2）芸術文化館機能

審議事項（3）歴史伝統館機能

【事務局】

<資料に基づき説明>

【B 委員】

先日開催された市美術展覧会について、アンケートの集計が出来ていれば紹介して欲しい。

【事務局】

まだ集計の途中ではあるが8～9割の方に良かったと答えていただいた。

【部会長】

質問の項目はどのようなものであったか。

【事務局】

質問としては、今回の展覧会を見た中での感想を聞いている。

これまで、市役所の2階特大会議室で開催してきて、天井が低い、照明が暗いといった意見を頂戴していたので、一定改善できたのではないかと考えている。

【E 委員】

先ほどの説明は、平成25年に策定した計画に基づきこれまで実施してきたことを説明いただいたのか。

【事務局】

計画していたものが、現在どういう状況になっているかということについて説明させていただいた。

【F 委員】

芸術文化館機能は分散して整備されていることを理解した。

残っているのが歴史伝統館機能ということでよろしいか。

【C 委員】

市が課題として考えているのが歴史伝統館機能であるということだ。

他府県の美術展を見に行くと、繁華街などまわりのロケーションも大事であると感じる。マニア向けではなく、小さい子供が集まるようなことが考えられれば、色んな楽しみ方で出来ると良い。

【事務局】

元々、三ツ池の施設整備は、平成2年度に生涯学習センター、福祉の複合ゾーンを集約するというところから構想が始まったが、分散整備の流れになってきて、芸術文化館機能および歴史伝統館機能の2つが残っている状態。草津市歴史文化基本構想の中では、文化財をそれぞれゆかりの地に分散整備するという方向性も示し、その後に市長の政策集が出てきたという流れであるが、現在の市の計画は、三ツ池に整備することになったままであるので、取り消さないと先に進めないということで、今回の見直しを検討させていただいている。創作、展示機能については、キラリエ草津に展示機能を付与することを当初は想定していなかったが、こちらで整備する方が、駅前で集客が見込め、中心市街地の活性化にもつながるということで、途中で設計を変更して整備してきた。以上のことから、次のステップに移るために見直しを行うというのが今回の趣旨である。

【B 委員】

展示機能の600㎡はどこから算出されたのか。展示機能が整備されたことに感謝はしているが、見る側の立場に立つことも必要ではないか。会場が狭く、ゆっくり見るといった感じになっていないのが残念。遠くから見れないし、鑑賞中に前を通る人も沢山いて、途中で休憩するスペースもない。施設が整備されたことによって、機能が完成したと思ってもらおうと困る。周りの声も聞いてソフト面を今後も検討して欲しい。

【事務局】

施設の大きさに制約がある中でどのように作品を配置するかということに苦心した。初めての開催であり、実行委員や審査員にも現場で調整いただいた。

部屋を大きくするのは難しいので、例えば、もう一部屋確保するなど工夫を検討したい。

来年度に向けて、アンケートの分析や実行委員会の意見を聞きながら進めていきたい。

【C 委員】

三ツ池はアクセスが悪い。歴史伝統館を整備するなら収蔵庫だけにして、展示はゆかりの地やキラリエ草津のような施設で行うのが良いのではないかと考える。固定費も高くつくので民間の施設を借りるなど総合的に考えるべきだ。

【A 委員】

市長のマニフェストを拝見して博物館的な機能が欲しいというのは分かった。観光資源として活用するのは文化庁の強い要請でもある。

当初の計画は、文化財とは関係のない場所に整備される予定であった。ゆかりの場所に整備されることで、これが何でここにあったのかと考える機会にもつながるのではないかと考える。大津市歴史博物館は三井寺の横にあり、野洲の銅鐸博物館もゆかりの場所に整備され、観光にもつながっている。

歴史文化財課とも、歴史伝統館機能は、ゆかりの地に整備して観光にも活用していくということをお話しているし、現在の計画は我々が考えているところから遠いように思う。

【E 委員】

三ツ池に歴史伝統館が建っても交通の便が悪いし、勉強したいと思われる方以外の人はそこに行くのか。それだけのために整備する必要はないのではないか。

【F 委員】

元々は、非常に大きな構想であった。施設だけでなく公園があって景観にも考慮されている。整備されることを夢見てきたが、状況が変わって分散整備されている状況。もう次のことを考えていけばいいのでは。希望するのは美術館のようなゆったりした環境。重要な文化財が埋もれてしまわないよう、洗い直して総合的に検討して欲しい。

【E 委員】

歴史伝統館の機能は別の会議で検討されるのか。

【事務局】

今回は、現計画の見直し。別途計画を策定する過程で検討させていただく。

【F 委員】

一日に3箇所回れるようにするなど総合的な導線を考えて欲しい。

【C 委員】

地元は、あんまり期待されていない。関心がないロケーションになっている。整備するなら保管だけにして、展示は駅前など他の施設と共同で行うなど工夫して欲しい。

【D 委員】

方向性は見えてきたが、どう捉えればいいのか。もっと充実した施設とするのか、計画を縮小させるのか。市長は、ゆかりの地と言っているが、そんなに充実したものができるのか。創作、展示機能については、市美術展覧会で入賞された方の作品が長く展示されるように。

【事務局】

キラリエ草津の1階に展示スペースを確保しており、現在は美術協会有志の作品を飾っている。こうした場所の活用も考えられる。また、市美術展覧会は、来年が60回という節目の年なので移動展示等も検討できれば。

【D 委員】

展示いただけるなら喜ばれるだろう。広く見ていただけるような機会が必要であると考え。計画をさらに充実させるなら子供が楽しめるような場所になればと思っていたが、歴史伝統館だけであれば、ここに整備する必要がないのかもしれない。

【部会長】

皆さんの意見を含んだ上で見直しの案を事務局に作成いただく。

アクセスの面でも別の場所に整備した方がよいのではという意見をいただいた。計画策定後の状況変化を確認いただいた中で、創作、展示機能はキラリエ草津に整備できて、いかに使っていくかソフトで工夫できるかという段階。

歴史伝統館機能は、ゆかりの場所で観光資源として活用していくのも方向性としてはいいのではないかという発言をいただいた。

事務局で見直し案を作成いただいて、部会で検討する。

【B 委員】

歴史伝統館機能は、3つの場所だけでいいのか。うちのところは見捨てられているとならないように、多くの意見を聞いて欲しい。文化芸術についても色々な分野の方がどう思われるか、市で調査いただきたい。

一生懸命作ったものが散らばっていく、というのは変な話だと思う。考えたことが無駄にならないことを望む。過去に関わられた方の思いはどうなるのかと思いながら聞いていた。

【部会長】

文化ホールの防音改修は、現在使われている方の御意見など、盛り込めるものは盛り込んで欲しい。

3. 閉会
